

(様式第9号)

事業実績報告書（札幌市子どもの居場所づくり活動支援補助金）

団体名 〇〇〇〇〇〇

① 実施日及び 年間実施回数	毎月第4木曜日（8月22日、9月26日、10月24日、11月28日、12月26日、1月23日、2月27日、3月27日） 計 <u>8</u> 回
② 開催時間	午前・ <u>午後</u> 4時30分 ～ 午前・ <u>午後</u> 7時30分まで
③ 開催場所	〇〇〇〇〇会館
④ 定員	40人
⑤ 報告期間における 参加者実績	(子ども) 乳幼児 5人 ・ 小学生 135人 中学生 30人 ・ 高校生・若者 5人 (保護者) 45人 (地域住民等) 24人
⑥ 事業の内容 ※申請事業区分に☑チェック ※活動の具体的な内容を記載	<input checked="" type="checkbox"/> 食事の提供 <input type="checkbox"/> 学習支援 <input type="checkbox"/> 体験活動 ・子ども食堂を通して、食卓を囲む団らんの場を提供し、孤食を防ぎ、子どもが地域の人とつながる場を作った。 ・地域の子どもの家族が気軽に参加できる子ども食堂をつくり、地域で子どもを見守る環境を充実させた。
⑦ 新規立ち上げ、 若しくは内容の 拡充又は機能の 強化による効果	※補助支援区分が機能拡充支援の場合、申請時に記載した「活動内容の拡充・機能の強化を図る項目」のコードを記載→ <u>1-1、3-2</u> ・昨年度の月1回の開催から月2回開催とし、より多くの子どもが利用できた。 ・食事のあと、子どもたちが持参した宿題に取り組む時間を設け、スタッフや学生ボランティアがサポートした。「家でやるよりも集中できた」という子どもたちの感想が聞かれ、より居場所に顔を出してくれるようになった。
⑧ 工夫した点 良かった点等	・子どもたちが地域の人たちと交流できるよう〇〇〇〇〇を工夫した ・参加者から「〇〇〇〇〇」等の声があった
⑨ 問題や課題等	・地域のニーズがあるので、さらに開催回数を増やすことも検討する必要がある ・ボランティアスタッフの確保に課題がある
⑩ 悩みを抱えていたり、 様子が気になる子の存在 とその対応	・服装や言動が気になる子がいたので、子どもコーディネーターに相談の上、見守りを継続していくこととした
⑪ その他特記事項	

申請区分が機能拡充支援である場合、取組み内容を⑦に必ず記載してください。